

第7回富良野市制施行50周年史編さん委員会

(平成28年度 第1回) 顛末

日時 平成28年5月27日(金) 10時00分~10時45分

場所 文化会館2階 第1会議室

出席者 委員: 中元 優、川戸紘文、東所栄子、坂口道郎、石井 隆

事務局: 総務部長 若杉勝博 企画振興課長 西野成紀

広聴広報係長 北條祐邦、編さん担当嘱託職員 杉浦重信

■中元委員長挨拶

50周年史編さん委員会が第7回目となりました。充実した委員会にしてまいりたいと思いますので、みなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。

■議事(進行/中元委員長)

(1) 編さんの進捗状況(第6回編さん委員会以降の報告)

第1編から第4編までの各分野ごとの執筆の作業内容及び進捗状況について事務局(杉浦)より説明。

広報ふらのへの連載(平成27年度第2回委員会以降)について報告

(2) 「第1編 富良野市五十年の歩み」について

資料にもとづき、事務局(杉浦)より説明。富良野市が誕生してから50年間の歩みについて、出来事150~180ページにわたり掲載する予定。

(3) 「第2編 富良野市の概要」について

資料にもとづき、事務局(杉浦)より説明。人口や商工・農業などの前回検討した統計資料に文章を付け加えた構成となっている。約200ページにわたり掲載する予定。なお、内容については、富良野市史第3巻に掲載されている部分以外を主としてくわしく掲載する。

(4) 「第3編 地域の歩み」について

資料にもとづき、事務局(杉浦)より説明。ほぼ原稿は完成しており、市街地を鉄道を基準に西側と東側に分け、町内単位で構成し、150~200ページにわたり掲載する予定。

(5) 「第4編 富良野市歴史年表」について

資料にもとづき、事務局(杉浦)より説明。掲載は縦書きとし、富良野市及び日本・世界の出来事も合わせて掲載する。約150ページにわたり掲載する予定だが、文字の大きさなどを調整し、ページ数は減らしていく。年表は記述の仕方についても気をつけながら、作業を進めている。

(6)「第5編 富良野市郷土資料文献目録」について

資料にもとづき、事務局（杉浦）より説明。これまでの市史では文献目録の掲載はしていなかったが、今回は文献などからも歴史などを調べることができるようになっていく。

今回の市史は総ページ 600～700 ページを予定する。

(7) 今後のスケジュールについて

前回の委員会で大まかに示しましたが、再度スケジュールを確認。原稿の校正については、6月から市役所各部課及び掲載団体へ校正の依頼をしていく予定。10月下旬には原稿を揃え、委員会を開催する。11月上旬には印刷製本の入札を行いたい。祝辞については、12月に市長、知事、西脇市長、議長をお願いしていく。校正については、いろいろな人の目で確認し、3月末までには納品できるようにしていく。また、市史編さん資料についても整理をしていく。

中元議長

議事の中で気の付いたところなどがあれば発言をお願いします。

坂口委員

これまで作成してきた資料の中で、当時間違っていた掲載していた年表の内容はすべて訂正して掲載するのか。

事務局（杉浦）

これまでは記述の表現の仕方や作業を分担していたことにより、年度などにズレが生じてきたものと考えている。今回の市史は、年月日すべてを掲載するため、記述の表現内容に合わせながら修正をする。特に人の名前や固有名詞は間違えないようにする。

石井委員

資料5の文献目録で、執筆編集担当者の掲載の仕方が富良野町役場だったり、富良野町役場企画室だったりとして統一性がないが、これで良いのか。

事務局（杉浦）

味方としては、執筆者（担当）、発行年、発行元の順に掲載している。各執筆者（担当）の標記が違うが、文献に記載されているとおりとしている。

中元委員長

それぞれご意見質問をちょうだいいたしました。次回の委員会について説明をお願いします。

事務局（杉浦）

入札前の10月を予定している。何か気づいた点があれば市史編さん室までご連絡ください。